

第1部 環境基本計画の進捗状況

1 環境基本計画の概要

「福井県環境基本計画」は、平成7年3月に制定した「福井県環境基本条例」における「豊かで美しい環境の恵沢の享受と継承」、「環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築」、「地球環境保全の推進」の3つの基本理念の実現を目指すため、同条例に基づき、策定するものです。

本県では、平成9年3月に最初の環境基本計画を策定し、その後の社会や経済等の情勢の変化を受け、平成14年度、平成20年度、平成25年度、平成30年度に見直しを行いました。

本県をとりまく社会・経済情勢の変化に対応した新たな環境施策が必要となったため、令和5年3月、これまでの施策の成果や県民意識も踏まえた計画を策定しました。

(1) 計画の基本目標

計画の基本目標

前計画では、県民一人ひとりが福井の美しい環境を守りながら活力あるふるさとを未来に繋いでいくことを目指し、様々な環境施策が総合的に展開されました。

2020年7月には「福井県長期ビジョン」を策定し、2050年の二酸化炭素排出実質ゼロを宣言して、再生可能エネルギーの導入などを進めるとともに、食品廃棄物やプラスチックごみ削減などの環境対策や、豊かな自然環境の保全などを進めています。

今後は、北陸新幹線の福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道（大野油坂道路）の全線開通により、交流人口や物流の増加などが見込まれています。まもなく始まる大交流時代にふさわしいまちづくりには、「越山若水」と称される美しい自然や、千年を超える豊かな歴史文化との調和が重要です。その実現に向け本計画の基本目標を次のとおりとします。

次世代につなぐ豊かで美しいふくいの環境

(2) 施策の展開

環境基本計画では、「計画の基本的事項」をはじめ、地球温暖化、自然環境、循環型社会、生活環境、各分野に共通する事項の各分野において、計画期間中に実施すべき施策を示す「分野別施策の展開」、巻末には、これら施策を着実に実施するための計画の推進体制等について表記しています。

第1編 計画の基本的事項

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画策定の背景
- 3 基本目標
- 4 計画期間
- 5 計画の構成
- 6 他の計画等との関係

第2編 分野別施策の展開

- 第1章 地球温暖化対策の推進
- 第2章 自然と共生する社会づくりの推進
- 第3章 循環型社会の推進
- 第4章 生活環境の保全
- 第5章 各分野に共通する施策の推進
- 第6章 重点施策

第3編 計画の推進

- 1 計画の推進体制
- 2 計画の進行管理
- 3 環境指標

(3) 計画期間

令和5年度（2023年度）～令和9年度（2027年度） 5年間

2 重点施策の進捗状況

《地球温暖化対策の推進》

県民・事業者・行政などの各主体の連携をさらに強化し、省エネルギー化の一層の推進や、再生可能エネルギーの導入拡大など、温室効果ガスを発生させないエネルギーへの転換に取り組みます。

具体的施策

○エネルギー源の転換・・・・・・・・・・・・・・・・	第1章第2節1	p 22
○省エネの推進・・・・・・・・・・・・・・・・	第1章第2節2	p 25
○地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入拡大・・・・・・・・	第1章第3節2	p 31

《自然と共生する社会づくりの推進》

自然の豊かな恵みを享受し続けることができる持続可能な社会を構築するため、県民の自然環境を保全・再生する意識を醸成し、多様な主体の参加による里山里海湖を再生、活用する活動を進め、生物多様性の現状を適切に把握しながら自然環境の保全・管理を行います。

具体的施策

○自然とふれあう機会の充実・・・・・・・・	第2章第1節1	p 42
○里山里海湖の自然再生の推進・・・・・・・・	第2章第2節1	p 48
○水月湖年縞の活用・・・・・・・・	第2章第2節2	p 55
○希少野生生物の保全・・・・・・・・	第2章第3節2	p 61
○鳥獣の保護と管理・・・・・・・・	第2章第3節4	p 69

《循環型社会の推進》

一般廃棄物、産業廃棄物ともに、ごみの削減やリサイクル推進のための周知啓発を図るとともに、市町などと連携した取り組みを推進します。

具体的施策

○プラスチックごみ削減に向けた取組み・・・・・・・・	第3章第1節1	p 80
○食品ロス削減に向けた取組み・・・・・・・・	第3章第1節2	p 80

《各分野に共通する施策の推進》

環境への負荷が少ない「持続可能な社会の構築」という視点から「環境」を捉え直し、地域に根差した身近な環境課題の解決に向けた取り組みを推進します。

具体的施策

○活力と資源が最大限に活かされる地域づくりの促進・・・・・・・・	第5章第1節2	p 136
----------------------------------	---------	-------

◆第1部 環境基本計画の進捗状況

3 環境指標

環境基本計画では、具体的施策の達成状況を把握するため、環境指標を設定しています。

《地球温暖化対策の推進》

No	指 標 名		基準値 (2021年度)	実績値 (2023年度)	目標値 (2027年度)	目標値 (2030年度)
1	うちエコ診断実施件数累計		—	225 件	600 件	1,000 件
2	新築住宅における認定長期優良住宅の割合		19 %	23 %	26 %	30 %
3	乗用車保有台数に占める 電動車（EV,PHV,FCV,HV）の割合		16.9 %	20.0 %	27 %	33 %
4	次世代自動車（EV,PHV,FCV）の 保有台数		2,870 台	4,448 台	5,700 台	7,300 台
5	急速充電器の普及台数		79 基	93 基	155 基	200 基
6	地域鉄道 利用者数	（福井鉄道）	1,757 千人	1,925 千人	2,200 千人 (2027年度)	
		（えちぜん鉄道）	3,003 千人	3,599 千人	3,740 千人 (2026年度)	
		（ハピラインふくい）	—	23 千人/日*	20 千人/日 (2027年度)	
7	「福井バイコロジスト」宣言者数		1,624 人	1,638 人	1,650 人	1,700 人
8	脱炭素・省エネに意欲的に取り組む 事業者数累計		—	154 件	500 件	800 件
9	再エネ活用地域振興プロジェクト事業 を活用して設置した発電施設数		1 施設	2 施設	5 施設	6 施設
10	県産材生産量		228 千m ³	239 千m ³	250 千m ³ (2024年度)	

※ 2024 年 3 月 16 日に開業したため、同年 3 月 16 日から 3 月 31 日までの期間中の数値です。

《自然と共生する社会づくりの推進》

No	指 標 名	基準値 (2021年度)	実績値 (2023年度)	目標値 (2027年度)
1	自然保護センター、海浜自然センター、 里山里海湖研究所における自然観察会などの 参加人数	54,629 人	47,755 人	66,000 人
2	民間団体、市町等（福井ふるさと学びの森・海湖 登録団体）が実施する自然体験活動・講座の参加 人数	9,283 人	19,312 人	11,000 人
3	自然再生取組地域数累計	11 地域	13 地域	17 地域
4	自然再生団体、里山保全活動団体、学校等に対す る専門家の派遣回数	15 回	68 回	50 回
5	年縞博物館の入館者数	38,736 人	43,806 人	60,000 人
6	新規狩猟免許取得者数	112 人	115 人	150 人
7	希少種保全対応件数累計	15 回	22 回	30 回
8	生き物ぎょうさん里村新規認定件数累計	0 件	1 件	5 件 (2023～2027年度)
9	外来生物防除対策を実施する地区数累計	42 地区	55 地区	57 地区
10	侵入防止柵の新規整備延長	2,520 km	2,827 km	2,800 km
11	針広混交林化の面積	1,534 ha	2,020 ha	2,300 ha (2024年度)
12	「多自然川づくり」の整備延長	63 km	64.8 km	69 km

◆第1部 環境基本計画の進捗状況

《循環型社会の推進》

No	指 標 名	基準値 (2018年度)	実績値 (2023年度)	目標値 (2025年度)
1	一人一日当たりごみ排出量※	903 g	878 g (2022年度)	858 g
2	一般廃棄物のリサイクル率※	18.6 %	17.1 % (2022年度)	21.0 %
3	一般廃棄物最終処分量※	29 千t	27 千t (2022年度)	24 千t
4	産業廃棄物排出量※	2,943 千t	2,943 千t (2018年度)	2,943 千t
5	産業廃棄物再生利用率※	43.9 %	43.9 % (2018年度)	44.6 %
6	産業廃棄物最終処分量※	81 千t	81 千t (2018年度)	59 千t
7	優良認定産業廃棄物処理業者数	125 社 (2021年度)	148 社	145 社 (2027年度)
8	食品ロス量※	31 千t	29 千t (2018年度)	28 千t
9	食品ロス削減に取り組む人の割合※	78.5 % (2020年度)	83.7 %	85.0 %
10	10t 以上の不法投棄の新規発生件数	0 件 (2021年度)	0 件	0 件 (2027年度)

※印の指標の目標値は、「福井県廃棄物処理計画」に基づくこととし、2025 年度以降の目標は計画期間終了時に改めて設定します。

《生活環境の保全》

No	指 標 名	基準年値 (2019~2021年度平均)	実績値 (2023年度)	目標値 (2027年度)
1	河川・海域の有機汚濁物質（BOD, COD）の環境基準達成率	97 %	100 %	100 %
2	北潟湖・三方五湖の有機汚濁物質（COD）の環境基準達成率	50 %	37 %	56 %
3	公共用水域の人の健康の保護に関する環境基準達成率	100 %	100 %	100 %
4	污水处理人口普及率	97.1 % (2021年度)	97.7 %	99.0 %
5	大気汚染（SO _x , NO _x , SPM）の環境基準達成率	100 %	100 %	100 %
6	ダイオキシン類の環境基準達成率	100 %	100 %	100 %
7	新たな地下水汚染地区数	0 地区 (2021年度)	0 地区	0 地区

《各分野に共通する施策の推進（環境を支える人づくり・地域づくり）》

No	指 標 名	基準値 (2018~2021年度)	実績値 (2023年度)	目標値 (2023~2027年度)
1	環境美化県民運動参加者数累計	1,102 人	17,606 人	6,800 人
2	企業等と連携した環境保全活動を学ぶ体験学習に参加する小学生の累計	—	18 人	100 人
3	環境保全を考えるワークショップに参加する大学生の累計	—	49 人	450 人
4	環境アドバイザー派遣回数累計	294 回	104 回	450 回
5	環境ふくい推進協議会ホームページアクセス数累計	68,169 件	21,630 件	90,000 件
6	里山里海湖学校教育プログラム活用学校数累計	1,049 校	373 校	2,000 校